

中野市
行政系施設個別施設計画
(令和8年度～令和17年度)

令和8年3月 策定

長野県中野市

目次

第1章 個別施設計画策定の目的と計画期間	
1 計画策定の目的	1
2 計画期間	1
第2章 個別施設計画を取り巻く現状と課題	
1 市有施設の状況	2
2 対象施設	2
3 施設の管理運営に掛かる経費及び利用状況	4
4 基本的な方針	8
5 「今後の方針」について	8
第3章 対策の優先度の考え方	
1 対策の優先度の考え方	11
2 対策の実施方法	11
第4章 対策内容と実施時期	
1 対策内容の考え方	11
2 対策の優先度	12
3 対策費用	15

第1章 個別施設計画策定の目的と計画期間

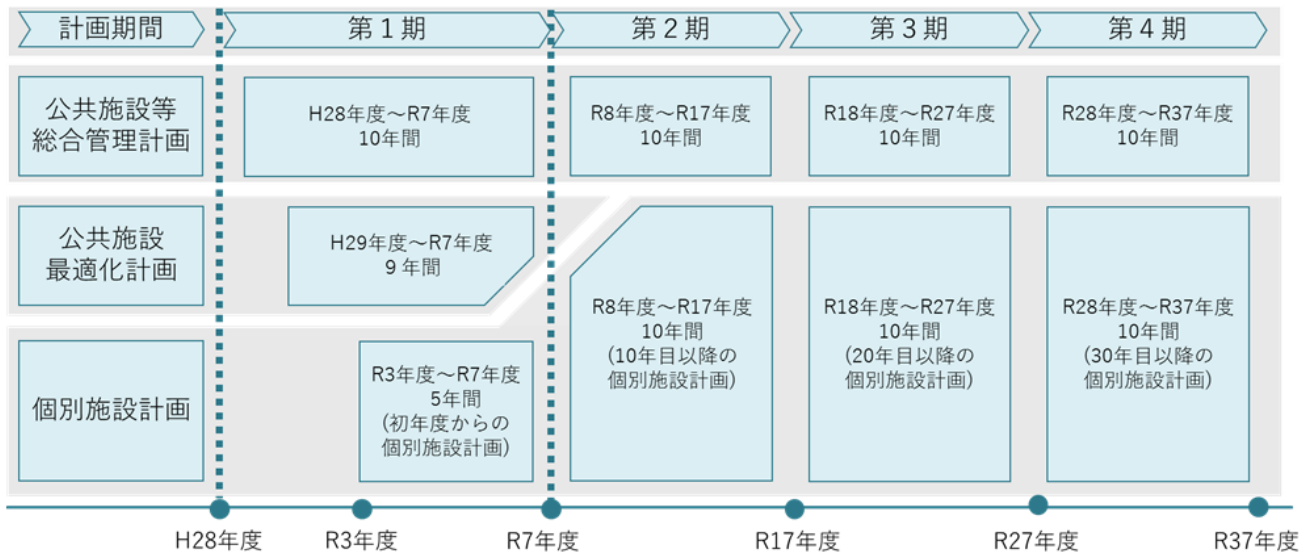
1 計画策定の目的

本計画は、「中野市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」という。）の目的を実現するために、施設ごとに今後の具体的な対応方針を定めるものです。

2 計画期間

本計画の計画期間は、上位計画である総合管理計画の計画終了年度とあわせ令和8年度から令和17年度までとします。

また、公共施設の計画的な施設管理には長期的に取り組む必要があることから、第1～4期に分け、第2期以降、10年ごとに個別施設計画の見直しを行います。（既存計画等に従い進めるものは、この限りではありません。）



第2章 個別施設計画を取り巻く現状と課題

1 市有施設の状況

令和7年4月1日現在で本市が保有する公共施設は259施設、452棟、延床面積（総量）は185,403.88㎡となります。最も広いのは学校教育系施設で76,746.98㎡（41.4%）、次いで子育て支援施設で16,854.97㎡（9.1%）市営住宅で16,202.09㎡（8.7%）になります。

公共施設の多くは、昭和40年代から平成にかけて建設されました。築50年以上を経過する建物も90棟あり、生産年齢人口が減少する中、全ての建物を更新することは難しい状況です。

2 対象施設

本計画で対象とする施設は、大分類「行政系施設」を対象とし、施設類型ごとに記述します。

施設の状態については、現地における目視等で点検した当該施設の劣化状況について示しています。

状態	内 容
A	概ね良好
B	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、問題なし
C	随所、広範囲に劣化が見られ、安全上・機能上の低下の兆しが見られる。
D	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある。

表：対象施設一覧表（庁舎等）

施設名	耐震	棟名	建築年	構造	階数	延床面積	状態
市役所本庁舎	有	本庁舎	H29	S	6/1	6,485.95 ㎡	A
	有	付属棟	H29	S	1/0	110.41 ㎡	A
豊田庁舎	有	豊田庁舎	H16	SRC	2/1	3,325.05 ㎡	B
西部窓口サービスステーション	有	西部文化センター・西部公民館	H3	S	2/0	0.00 ㎡	B
北部窓口サービスステーション	有	北部公民館	S62	S	2/0	0.00 ㎡	B
永田窓口サービスステーション	有	豊田社会就労センター	H16	S	1/0	0.00 ㎡	B
車両事務所	有	倉庫	H5	S	1/0	87.31 ㎡	B
	有	事務所	H29	S	1/0	57.74 ㎡	A

※(未)は、耐震診断未了の意

※延床面積は（R7.4）のもの

表：対象施設一覧表（消防施設）

施設名	耐震	棟名	建築年	構造	階数	延床面積	状態
豊田分遣所	有	豊田分遣所	S63	RC	2/0	316.00 m ²	B
中野西部地区コミュニティ消防センター	有	中野西部地区コミュニティ消防センター	H13	W	2/0	134.57 m ²	A
中野東部地区コミュニティ消防センター	有	中野東部地区コミュニティ消防センター	H3	W	2/0	70.78 m ²	A
日野地区コミュニティ消防センター	有	日野地区コミュニティ消防センター	H7	W	2/0	89.73 m ²	A
延徳地区コミュニティ消防センター	有	延徳地区コミュニティ消防センター	H22	W	2/0	96.44 m ²	A
平野地区コミュニティ消防センター	有	平野地区コミュニティ消防センター	H14	W	1/0	114.57 m ²	A
高丘地区コミュニティ消防センター	有	高丘地区コミュニティ消防センター	H5	W	2/0	100.38 m ²	A
長丘地区コミュニティ消防センター	有	長丘地区コミュニティ消防センター	H4	W	1/0	85.91 m ²	A
平岡地区コミュニティ消防センター	有	平岡地区コミュニティ消防センター	H21	W	1/0	81.56 m ²	A
科野地区コミュニティ消防センター	有	科野地区コミュニティ消防センター	H1	W	1/1	96.14 m ²	A
倭地区コミュニティ消防センター	有	倭地区コミュニティ消防センター	H4	W	1/0	94.82 m ²	A
上今井地区コミュニティ消防センター	有	上今井地区コミュニティ消防センター	H18	W	2/0	83.90 m ²	A
永田地区コミュニティ消防センター	有	永田地区コミュニティ消防センター	H21	W	1/1	98.50 m ²	A
長丘ポンプ置場	(未)	長丘ポンプ置場	H12	RC	1/0	26.64 m ²	C

※(未)は、耐震診断未了の意

※延床面積は（R7.4）のもの

表：対象施設一覧表（防災倉庫等）

施設名	耐震	棟名	建築年	構造	階数	延床面積	状態
防災広場	-	防災広場	H29	-	-	0.00 m ²	A
	有	マンホールトイレ建屋A棟	H29	S	1/0	51.00 m ²	A
	有	マンホールトイレ建屋B棟	H29	S	1/0	51.00 m ²	A
中野平防災倉庫	(未)	中野平防災倉庫	S52	S	1/0	408.00 m ²	B
越水防倉庫	(未)	越水防倉庫	S48	W	1/0	115.44 m ²	D
柳沢水防倉庫	有	柳沢水防倉庫	H9	W	1/0	33.12 m ²	B
田上水防倉庫	有	田上水防倉庫	H17	LS	1/0	32.40 m ²	A
古牧水防倉庫	有	古牧水防倉庫	H27	LS	1/0	17.79 m ²	A
大俣水防倉庫	有	大俣水防倉庫	H10	LS	1/0	26.22 m ²	B
牛出水防倉庫	有	牛出水防倉庫	H10	LS	1/0	26.50 m ²	B
栗林水防倉庫	有	栗林水防倉庫	H14	LS	1/0	13.24 m ²	B
岩井水防倉庫	有	岩井水防倉庫	R1	LS	1/0	8.64 m ²	A
上今井水防倉庫	有	上今井水防倉庫	S63	LS	1/0	29.50 m ²	B
豊津水防倉庫	無	豊津水防倉庫	S58	LS	1/0	52.08 m ²	B
旧長丘小防災備蓄倉庫	有	旧長丘小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A

旧倭小防災備蓄倉庫	有	旧倭小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A
中野小防災備蓄倉庫	有	中野小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A
日野小防災備蓄倉庫	有	日野小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	14.40 m ²	A
延徳小防災備蓄倉庫	有	延徳小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	14.40 m ²	A
平野小防災備蓄倉庫	有	平野小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A
高丘小防災備蓄倉庫	有	高丘小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	14.40 m ²	A
高社小防災備蓄倉庫	有	高社小防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	14.40 m ²	A
南宮中防災備蓄倉庫	有	南宮中防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A
中野平中防災備蓄倉庫	有	中野平中防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A
高社中防災備蓄倉庫	有	高社中防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A
豊田中防災備蓄倉庫	有	豊田中防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	14.40 m ²	A
北部公民館防災備蓄倉庫	有	北部公民館防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	9.60 m ²	A
西部公民館防災備蓄倉庫	有	西部公民館防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	14.40 m ²	A
豊田公民館防災備蓄倉庫	有	豊田公民館防災備蓄倉庫	R2	S	1/0	14.40 m ²	A

※(未)は、耐震診断未了の意

※延床面積は (R7.4) のもの

表：対象施設一覧表（情報センター）

施設名	耐震	棟名	建築年	構造	階数	延床面積	状態
豊田情報センター	有	豊田子育て支援センター	H3	RC	2/0	410.54 m ²	B

※(未)は、耐震診断未了の意

※延床面積は (R7.4) のもの

3 施設の管理運営に掛かる経費及び利用状況

表：管理運営経費情報一覧表（庁舎等）

施設名	歳入（千円）				歳出（千円）				
	補助金	使用料 手数料	その他	計	光熱 水費	維持 保全費	使用料 賃借料	人件費	計
市役所本庁舎	0	634	5,548	6,182	44,121	27,463	0	1,680	73,264
豊田庁舎	0	1,247	4611	5,858	6,880	18,337	5,342	17,832	48,391
西部窓口サービスステーション	0	345	0	345	0	0	186	2,427	2,613
北部窓口サービスステーション	0	381	0	381	0	0	186	2,599	2,785
永田窓口サービスステーション	0	28	0	28	142	545	203	240	1,130
車両事務所	0	0	0	0	0	1,622	0	0	1,622

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

表：管理運営経費情報一覧表（消防施設）

施設名	歳入（千円）				歳出（千円）				
	補助金	使用料 手数料	その他	計	光熱 水費	維持 保全費	使用料 賃借料	人件費	計
豊田分遣所	0	0	0	0	0	32,163	0	0	32,163
中野西部地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	144	0	16	160
中野東部地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	34	0	16	50
日野地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	29	0	16	45
延徳地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
平野地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	73	0	16	89
高丘地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
長丘地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
平岡地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
科野地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
倭地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
上今井地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
永田地区コミュニティ消防センター	0	0	0	0	0	0	0	16	16
長丘ポンプ置場	0	0	0	0	8	0	0	16	24

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

表：管理運営経費情報一覧表（防災倉庫等）

施設名	歳入（千円）				歳出（千円）				
	補助金	使用料 手数料	その他	計	光熱 水費	維持 保全費	使用料 賃借料	人件費	計
防災広場	0	56	3	59	94	284	147	16	541
中野平防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
越水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
柳沢水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
田上水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
古牧水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
大俣水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
牛出水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
栗林水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
岩井水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
上今井水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
豊津水防倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16

旧長丘小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
旧倭小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
中野小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
日野小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
延徳小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
平野小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
高丘小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
高社小防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
南宮中防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
中野平中防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
高社中防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
豊田中防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
北部公民館防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
西部公民館防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16
豊田公民館防災備蓄倉庫	0	0	0	0	0	0	0	16	16

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

表：管理運営経費情報一覧表（情報センター）

施設名	歳入（千円）				歳出（千円）				
	補助金	使用料 手数料	その他	計	光熱 水費	維持 保全費	使用料 賃借料	人件費	計
豊田情報センター	0	34,440	739	35,179	1,964	17,321	0	5,099	24,384

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

表：施設利用者情報一覧表（庁舎等）

施設名	年間開館日数	利用者数	稼働率	利用者1人 当たりコスト	床面積1㎡ 当たりコスト
市役所本庁舎	365日	-	100.0%	-	11,107円/㎡
豊田庁舎	243日	-	100.0%	-	14,553円/㎡
西部窓口サービスステーション	243日	1,047人	100.0%	2,496円/人	-
北部窓口サービスステーション	243日	1,140人	100.0%	2,443円/人	-
永田窓口サービスステーション	243日	81人	100.0%	2,506円/人	-
車両事務所	365日	-	100.0%	-	18,063円/㎡

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

※利用者数のデータが無い施設は稼働率を100%としています。

表：施設利用者情報一覧表（消防施設）

施設名	年間開館日数	利用者数	稼働率	利用者1人 当たりコスト	床面積1㎡ 当たりコスト
豊田分遣所	365日	-	100.0%	-	101,781円/㎡
中野西部地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	1,188円/㎡
中野東部地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	706円/㎡
日野地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	501円/㎡
延徳地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	165円/㎡
平野地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	776円/㎡
高丘地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	159円/㎡
長丘地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	186円/㎡
平岡地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	196円/㎡
科野地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	166円/㎡
倭地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	168円/㎡
上今井地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	190円/㎡
永田地区コミュニティ消防センター	365日	-	100.0%	-	162円/㎡
長丘ポンプ置場	365日	-	100.0%	-	900円/㎡

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

※利用者数のデータが無い施設は稼働率を100%としています。

表：施設利用者情報一覧表（防災倉庫等）

施設名	年間開館日数	利用者数	稼働率	利用者1人 当たりコスト	床面積1㎡ 当たりコスト
防災広場	365日	-	100.0%	-	5,303円/㎡
中野平防災倉庫	365日	-	100.0%	-	39円/㎡
越水防倉庫	365日	-	100.0%	-	138円/㎡
柳沢水防倉庫	365日	-	100.0%	-	483円/㎡
田上水防倉庫	365日	-	100.0%	-	493円/㎡
古牧水防倉庫	365日	-	100.0%	-	899円/㎡
大俣水防倉庫	365日	-	100.0%	-	610円/㎡
牛出水防倉庫	365日	-	100.0%	-	603円/㎡
栗林水防倉庫	365日	-	100.0%	-	1,208円/㎡
岩井水防倉庫	365日	-	100.0%	-	1,851円/㎡
上今井水防倉庫	365日	-	100.0%	-	542円/㎡
豊津水防倉庫	365日	-	100.0%	-	307円/㎡
旧長丘小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡

旧倭小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡
中野小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡
日野小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,111円/㎡
延徳小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,111円/㎡
平野小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡
高丘小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,111円/㎡
高社小防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,111円/㎡
南宮中防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡
中野平中防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡
高社中防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡
豊田中防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,111円/㎡
北部公民館防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,666円/㎡
西部公民館防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,111円/㎡
豊田公民館防災備蓄倉庫	365日	-	100.0%	-	1,111円/㎡

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

※利用者数のデータが無い施設は稼働率を100%としています。

表：施設利用者情報一覧表（情報センター）

施設名	年間開館日数	利用者数	稼働率	利用者1人 当たりコスト	床面積1㎡ 当たりコスト
豊田情報センター	365日	-	100.0%	-	59,394円/㎡

※R4～R6年度のデータの平均値を使用しています。

※利用者数のデータが無い施設は稼働率を100%としています。

4 基本的な方針

庁舎等については、施設の老朽化や活用見込みのない施設については、取壊しなど施設のあり方を考えていく必要があります。

消防施設は、今後も適切な維持管理を行います。

5 「今後の方針」について

施設の方針を「機能（ソフト）」と「建物（ハード）」に分けて、それぞれ検討します。

各方針については、施設の健全度や施設機能、利用状況などを考慮しながら、今後の方針を設定します。

施設	方針	内容
機能 (ソフト)	現状維持	公共施設の機能として維持
	複合化	複数の機能を持つ施設に変更
	統合	同じ機能の施設を一つに集約
	廃止	公共による事業の終了
	転用	施設の機能を異なる機能に変更
	移転	施設の機能を他の施設に移転
	検討継続	施設のあり方の検討
建物 (ハード)	現状維持	施設を維持
	取壊し	施設を解体
	建替え・新設	施設を解体し、新たに建替え又は新設
	改修	施設の改修と修繕
	譲渡・貸付	施設を譲渡又は貸付
	返還	施設を所有者へ返還
	検討継続	施設のあり方の検討

表：公共施設の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

施設類型	施設名	棟名	R7.3現在 延床面積	今後の方針		縮減面積	完了 予定	R8.3現在 延床面積	取組の内容	
				機能	建物					
庁舎等	市役所本庁舎	本庁舎	6,485.95㎡	現状維持	現状維持	-	-	6,485.95㎡		
		付属棟	110.41㎡	現状維持	現状維持	-	-	110.41㎡		
	豊田庁舎	豊田庁舎	3,325.05㎡	現状維持	現状維持	-	-	3,325.05㎡		
	西部窓口サービスステーション	西部文化センター・西部公民館	0.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	0.00㎡		
	北部窓口サービスステーション	北部公民館	0.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	0.00㎡		
	永田窓口サービスステーション	豊田社会就労センター	0.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	0.00㎡		
	車両事務所	倉庫	87.31㎡	現状維持	現状維持	-	-	87.31㎡		
		事務所	57.74㎡	現状維持	現状維持	-	-	57.74㎡		
消防施設	豊田分遣所	豊田分遣所	316.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	316.00㎡		
	中野西部地区コミュニティ消防センター	中野西部地区コミュニティ消防センター	134.57㎡	現状維持	現状維持	-	-	134.57㎡		
	中野東部地区コミュニティ消防センター	中野東部地区コミュニティ消防センター	70.78㎡	現状維持	現状維持	-	-	70.78㎡		
	日野地区コミュニティ消防センター	日野地区コミュニティ消防センター	89.73㎡	現状維持	現状維持	-	-	89.73㎡		
	延徳地区コミュニティ消防センター	延徳地区コミュニティ消防センター	96.44㎡	現状維持	現状維持	-	-	96.44㎡		
	平野地区コミュニティ消防センター	平野地区コミュニティ消防センター	114.57㎡	現状維持	現状維持	-	-	114.57㎡		
	高丘地区コミュニティ消防センター	高丘地区コミュニティ消防センター	100.38㎡	現状維持	現状維持	-	-	100.38㎡		
	長丘地区コミュニティ消防センター	長丘地区コミュニティ消防センター	85.91㎡	現状維持	現状維持	-	-	85.91㎡		
	平岡地区コミュニティ消防センター	平岡地区コミュニティ消防センター	81.56㎡	現状維持	現状維持	-	-	81.56㎡		
	科野地区コミュニティ消防センター	科野地区コミュニティ消防センター	96.14㎡	現状維持	現状維持	-	-	96.14㎡		
	倭地区コミュニティ消防センター	倭地区コミュニティ消防センター	94.82㎡	現状維持	現状維持	-	-	94.82㎡		
	上今井地区コミュニティ消防センター	上今井地区コミュニティ消防センター	83.90㎡	現状維持	現状維持	-	-	83.90㎡		
	永田地区コミュニティ消防センター	永田地区コミュニティ消防センター	98.50㎡	現状維持	現状維持	-	-	98.50㎡		
防災倉庫等	防災広場	防災広場	0.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	0.00㎡		
		マンホールトイレ建屋A棟	51.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	51.00㎡		
		マンホールトイレ建屋B棟	51.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	51.00㎡		
	中野平防災倉庫	中野平防災倉庫	408.00㎡	現状維持	現状維持	-	-	408.00㎡		
	越水防倉庫	越水防倉庫	115.44㎡	現状維持	現状維持	-	-	115.44㎡		
	柳沢水防倉庫	柳沢水防倉庫	33.12㎡	現状維持	現状維持	-	-	33.12㎡		
	田上水防倉庫	田上水防倉庫	32.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	32.40㎡		
	古牧水防倉庫	古牧水防倉庫	17.79㎡	現状維持	現状維持	-	-	17.79㎡		
	大俣水防倉庫	大俣水防倉庫	26.22㎡	現状維持	現状維持	-	-	26.22㎡		
	牛出水防倉庫	牛出水防倉庫	26.50㎡	現状維持	現状維持	-	-	26.50㎡		
	粟林水防倉庫	粟林水防倉庫	13.24㎡	現状維持	現状維持	-	-	13.24㎡		
	岩井水防倉庫	岩井水防倉庫	8.64㎡	現状維持	現状維持	-	-	8.64㎡		
	上今井水防倉庫	上今井水防倉庫	29.50㎡	現状維持	現状維持	-	-	29.50㎡		
	豊津水防倉庫	豊津水防倉庫	52.08㎡	現状維持	現状維持	-	-	52.08㎡		
	旧長丘小防災備蓄倉庫	旧長丘小防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	旧倭小防災備蓄倉庫	旧倭小防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	中野小防災備蓄倉庫	中野小防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	日野小防災備蓄倉庫	日野小防災備蓄倉庫	14.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	14.40㎡		
	延徳小防災備蓄倉庫	延徳小防災備蓄倉庫	14.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	14.40㎡		
	平野小防災備蓄倉庫	平野小防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	高丘小防災備蓄倉庫	高丘小防災備蓄倉庫	14.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	14.40㎡		
	高社小防災備蓄倉庫	高社小防災備蓄倉庫	14.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	14.40㎡		
	南宮中防災備蓄倉庫	南宮中防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	中野平中防災備蓄倉庫	中野平中防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	高社中防災備蓄倉庫	高社中防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	豊田中防災備蓄倉庫	豊田中防災備蓄倉庫	14.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	14.40㎡		
	北部公民館防災備蓄倉庫	北部公民館防災備蓄倉庫	9.60㎡	現状維持	現状維持	-	-	9.60㎡		
	西部公民館防災備蓄倉庫	西部公民館防災備蓄倉庫	14.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	14.40㎡		
	豊田公民館防災備蓄倉庫	豊田公民館防災備蓄倉庫	14.40㎡	現状維持	現状維持	-	-	14.40㎡		
	情報センター	豊田情報センター	豊田子育て支援センター	410.54㎡	現状維持	現状維持	-	-	410.54㎡	

表：令和7年4月1日から令和8年3月末までに縮減した面積

施設類型	施設名	棟名	R7.3現在 延床面積	機能	建物	縮減面積	完了 予定	R8.3現在 延床面積	取組の内容
消防施設	長丘ポンプ置場	長丘ポンプ置場	26.64㎡	廃止	現状維持	26.64㎡	R7	0.00㎡	

第3章 対策の優先度の考え方

1 対策の優先度の考え方

個別施設の状態（施設の損傷及び部材や材料の劣化の状況やその要因等）の他、当該施設が果たしている役割、機能、重要性等を考慮し、対策の優先度を明確にします。ただし、優先度については、施設の今後の方針や施設状況、社会情勢から、総合的に判断しながら柔軟に対応します。

〔優先度の考え方〕

- ① 本計画 第2章 表：公共施設の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針
- ② 施設の状態（第2章に記載）
- ③ 利用状況（第2章に記載）

2 対策の実施方法

本計画に基づき定期的に点検・診断、修繕を行い、施設の継続的な維持管理を実施するため、計画、実行、検証、改善のPDCAサイクルにより安全で快適な施設の維持管理に努めます。

第4章 対策内容と実施時期

1 対策内容の考え方

公共施設等の機能を維持するうえで必要となるメンテナンスは、施設の規模、設置環境、利用状況等によって大きく異なり、過度な対応は管理経費の増大を招き、過小な対応は機能の維持や利用者の安全確保に支障を来す可能性があります。

維持管理に当たっては、各施設の設置環境や利用状況を分析し、将来必要となる機能や、それを維持し続けるためのメンテナンスサイクルを構築するための管理基準として、今後も維持する公共施設については「中野市公共施設保全ガイドライン」に基づき、非木造施設は80年、木造施設は60年を目標使用年数として、定期的な点検、診断を実施し、計画的な維持補修によって長寿命化を推進します。

既存施設の更新に際しては、その施設のニーズを精査し、将来の負担を増やさないためにも必要な施設のみ更新をします。

構造別の目標使用年数

構造種別	目標使用年数
SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)、RC(鉄筋コンクリート造)、PC	80年
S(鉄骨造)、CB(コンクリートブロック)	80年
LS(軽量鉄骨造)、W(木造)	60年

2 対策の優先度

第3章の考え方を基本に、各施設の対策優先度を定め、順位の高い施設から必要な措置を講じます。

表：対策優先度一覧表（庁舎等）

優先度	施設名	実施内容
1	豊田庁舎	施設機能を維持するため、定期的に点検等を実施し、劣化の有無や兆候を可能な限り確認し、計画的に修繕等を行うことで長寿命化を図る。
2	西部窓口サービスステーション	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
3	北部窓口サービスステーション	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
4	永田窓口サービスステーション	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
5	市役所本庁舎	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
6	車両事務所	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。

表：対策優先度一覧表（消防施設）

優先度	施設名	実施内容
1	豊田分遣所	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
2	日野地区コミュニティ消防センター	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
3	科野地区コミュニティ消防センター	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
4	倭地区コミュニティ消防センター	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
5	中野東部地区コミュニティ消防センター	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
6	高丘地区コミュニティ消防センター	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
7	長丘地区コミュニティ消防センター	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
9	中野西部地区コミュニティ消防センター	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
10	延徳地区コミュニティ消防センター	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
11	平野地区コミュニティ消防センター	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
12	平岡地区コミュニティ消防センター	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
13	上今井地区コミュニティ消防センター	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
14	永田地区コミュニティ消防センター	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。

表：対策優先度一覧表（防災倉庫等）

優先度	施設名	実施内容
1	越水防倉庫	施設機能に影響する著しい劣化が一部に見られるため早急に修繕を行い、計画的な点検・修繕により建物の長寿命化を図る。
2	上今井水防倉庫	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
3	柳沢水防倉庫	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
4	中野平防災倉庫	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
5	大俣水防倉庫	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
6	栗林水防倉庫	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
7	牛出水防倉庫	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
8	豊津水防倉庫	建物の健全度が保たれており、点検等を実施し必要な修繕を行う。
9	田上水防倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
10	古牧水防倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
11	岩井水防倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
12	防災広場	施設が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
13	旧長丘小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
14	旧倭小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
15	中野小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
16	日野小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
17	延徳小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。

18	平野小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
19	高丘小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
20	高社小防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
21	南宮中防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
22	中野平中防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
23	高社中防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
24	豊田中防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
25	北部公民館防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
26	西部公民館防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。
27	豊田公民館防災備蓄倉庫	建物が健全であるため、維持保全を行い、劣化を防ぐ。

表：対策優先度一覧表（情報センター）

優先度	施設名	実施内容
1	豊田情報センター	施設機能を維持するため、定期的に点検等を実施し、劣化の有無や兆候を可能な限り確認し、計画的に修繕等を行うことで長寿命化を図る。

3 対策費用

費用の算出については、第1次計画の数値を基礎としているが、近年の建設資材価格の高騰や労務費の上昇、施設の劣化状況の変化を反映させるため、その都度費用算出するものとする。